

(別添様式1)

創薬ナビ申込書

受付番号

		申込日	令和 4年 11月 x日	
相談者情報	(フリガナ) 氏名	キコウ イチロウ 機構 一郎	所属・種別	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 公的研究機関 <input type="checkbox"/> その他()
	機関名	国立大学法人〇〇大学		
	所属・役職	大学院〇〇研究科 教授		
	郵便番号	〒XXX-XXXX		
	住所	東京都 XX 区 XXXX		
	連絡先	TEL : 03-XXXX-XXXX		FAX : 03-XXXX-XXXX
		E-mail : aaa@aaa.ac.jp		
共同研究者 氏名、所属	なし			
相談希望場所	<input checked="" type="checkbox"/> 東京 (日本橋) <input type="checkbox"/> 大阪 (本町)			
相談区分	<input checked="" type="checkbox"/> 創薬標的分子の探索・検証 <input type="checkbox"/> スクリーニング系の確立 (HTS を含む) <input type="checkbox"/> 構造最適化 <input type="checkbox"/> 非臨床試験 (薬効薬理、安全性、代謝・薬物動態等) <input type="checkbox"/> CMC (製造、品質等) <input type="checkbox"/> 製剤化 (DDS を含む) <input type="checkbox"/> 知財取得 <input type="checkbox"/> 研究計画 (応用研究) <input type="checkbox"/> コンパニオン診断薬開発 (バイオマーカーの探索)			
相談内容	ショウジョウバエにおいてアミロイドβ蛋白質の蓄積に関与する新規な遺伝子を同定した。この遺伝子の発現を siRNA で抑制すると、アミロイドβ蛋白質の蓄積が有意に抑制され、高齢のハエの記憶力の低下が抑制された。当該遺伝子はヒトにも存在しており、その活性を抑制する化合物を見いだせば、ヒトのアルツハイマー病の抑制に寄与できる可能性が考えられる。これからの研究の進め方、及びヒト細胞あるいは哺乳類動物を用いた研究を実施可能な共同研究相手としてのアカデミア研究機関について相談したい。			

	ケース4：本研究に関する特許を取得済み（特許番号：〇〇〇〇、出願日：〇年〇月〇日、発明の名称：■■■）。
論文発表、学会発表	〇年 日本遺伝学会 PLoS Genetics exxxxx, 20xx
企業との連携状況	企業との共同研究を実施しておらず、また研究費の提供も受けていない。
公的助成他の有無	令和●年度学術振興会科学研究費（基盤研究 A）
実験評価系	ショウジョウバエを用いる <i>in vivo</i> 実験系
備考	
参考文献	関連文献を以下に記載し、PDF ファイルで送付してください。
1.	●●●●
2.	■■■■
3.	△△△
Web 会議又は TV 会議の希望の有無	創薬ナビは直接お会いしてのご相談の他、Web 会議又は TV 会議でも相談が可能です。Web 会議又は TV 会議での面談が可能な方は、チェックをお願いします。面談の方法をご連絡します。 <input type="checkbox"/> Web 会議又は TV 会議での面談を希望する。 ※面談の方法は AMED よりご連絡いたします。
その他	創薬ナビ（無料相談事業）をどちらでお知りになりましたか。 <input checked="" type="checkbox"/> AMED の Website <input type="checkbox"/> AMED のメールマガジン <input type="checkbox"/> 学術集会等での案内（例：〇〇学会） <input type="checkbox"/> 雑誌（例：実験医学） <input type="checkbox"/> 研究者等からの紹介（例：〇〇大学△△教授） <input type="checkbox"/> その他（ ）